

令和 4年度予算見積調書

課室名：生涯学習推進課

担当名：社会教育施設企画調整担当

内線：6980

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B66	新県立図書館整備検討事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	図書館法			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	4, 11, 16
	分野施策						0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット	4-7, 11-7, 16-6
1 事業概要				5 事業説明						
<p>少子高齢化や社会のデジタル化の進展など、図書館を取り巻く環境は大きく変化しており、時代の要請に応じた県立図書館の在り方や機能等を検討していく必要がある。また、現在2館体制である本県の県立図書館は、施設の老朽化や狭隘化が進行し、課題が顕在化してきている。</p> <p>そこで、将来を見据え、県立図書館としての役割を果たしていくため、新しい県立図書館の整備に向けた事業を進めていく。</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 有識者会議の開催 将来を見据えた、新しい県立図書館の基本コンセプトや機能・サービス等を取りまとめた基本構想を策定するにあたり、専門的見地からの意見を聴取するため、有識者会議を開催する。(年3回程度)</p> <p>イ 基本構想策定支援業務委託 将来を見据えた、新しい県立図書館の基本コンセプトや機能・サービス等を取りまとめた基本構想を策定するにあたり、在り方やサービスの方針、蔵書規模・概算施設規模に関する調査や、県民参加ワークショップ・グループインタビューといった県民ニーズの把握など、基本構想策定に必要な業務を行う。</p>						
				<p>(2) 事業計画</p> <p>令和4年度 基本構想策定 新しい県立図書館の整備に向けた関係者等調整</p> <p>令和5年度以降 基本計画の検討・策定など、整備に向けた事業、関係者等調整</p>						
				<p>(3) 事業効果</p> <p>新しい県立図書館の整備が実現し、より多くの県民が県立図書館の情報資源を有効に活用したり、県民自らが価値創造の場として利用することで、全ての県民が存分に能力を発揮できる社会の実現に貢献していく。</p>						
				<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>						
3 地方財政措置の状況				なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員				9,500千円×2.5人=23,750千円						
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	10,208								10,208	10,208
前年額	0								0	